



工場・建築物周辺の騒音伝播解析

建築物レイアウトから、周辺地域への騒音の広がりを予測し、低減策検討を支援いたします。

サービスの概要

- 工場の騒音が周辺地域に及ぼす影響を考慮することは重要です。万一、大きな騒音が予測されるような場合には防音壁の設置やレイアウト変更などの対策検討が必要で大掛かりな改修になりやすく、事前の予測・評価が不可欠です。
- 当解析モデルでは、建物レイアウトの図面や地図情報から、騒音の伝播経路の計算を行い、敷地内や境界部、周辺地域での騒音レベルを予測します。また、予想される騒音レベルが高い場合の改善検討のため、特に影響の大きい音源を特定したうえで、改善策(防音壁の設置・レイアウト変更など)の検討・効果把握なども支援いたします。
- ご準備いただく内容
 - ・ 地形・設備レイアウト … 地図、レイアウト図 等
 - ・ 音源データ … 音量、周波数特性データ、指向性データ 等
 - ・ 建材データ … 透過損失・吸音周波数特性 等
(屋内騒音や遮蔽板適用時など)

実施事例

①. 建築物近傍にある騒音源の影響評価

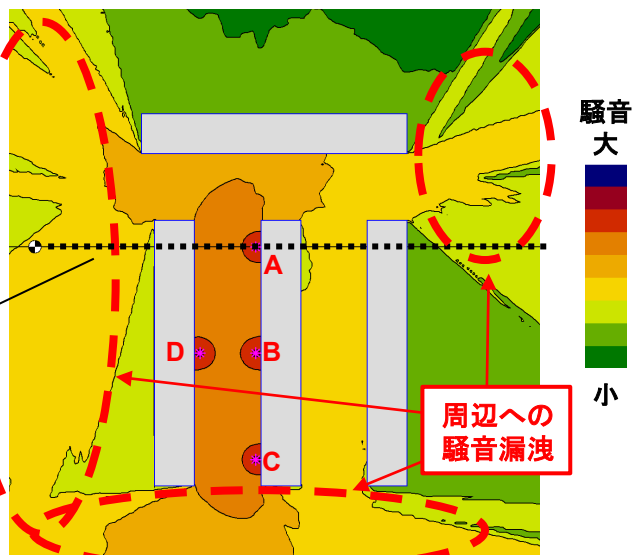
騒音源を配置(4ヶ所)

レイアウト例

低い建築物を超えて
上空へ伝播

(受音点)

垂直面 騒音レベルマップ



水平面 騒音レベルマップ

周辺への
騒音漏洩

②. 地形による影響評価

地形により騒音の
伝播範囲に差異

平野部に騒音源を配置

騒音源	Ld dB(A)	寄与度
音源A	83.0	大
音源B	77.5	
音源C	74.0	
音源D	70.0	小

寄与度の高い音源から
順に検討を進めること
により、効果的な対策
を立案できます

受音点における騒音源寄与度(抜粋)



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2026 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

